

- ・正常業者「クソマジメ」で頑張っている。(法に基づいて)アウトサイダー業者は知らぬふりをして先々新流行を追っている。講習に出席する数が少なく思う。
- ・性を目的とのかのみの社会の認識を感じますが、現実にはさまざまな目的に利用。特に車での移動をしている人々が多く、その為には現在の世相に必要な施設である。
- ・人格としてまっとうに見られない様子がある。
- ・風営適正化法に入れられたことではなはだ肩身が狭い。ソープランドや風俗店と同じだと思われると思うと。
- ・法人営業所得税の特別控除が受けられなくなった。
- ・経営環境は厳しすぎる。政府が買い取り補償し、全国的に禁止した方がよい。

風営適正化法により届け出たことによる不利益・不都合の具体例を挙げる者が多かったの対して、利益・好都合の経験者は5.6%しかいない。その中で、具体例に寄せられた声は次の12人だけで、そのうちのいくつかは本来ここに書かれるべき内容でないものである。なお、寄せられた回答は、「警察、保健所などの信用」「現在のホテルの数より増えないこと」「暴力行為の防止」「無銭利用または器物損壊等の加害者客のフォロー」「組合で話し合える」などあった。

Q 39 SQ1. 風営適正化法届出による利益・好都合

- ・警察、保健所などの信用。
- ・講習で一早く法を知るくらい。
- ・暴走族などなんで厳しい法律で始末できないかオカシイ。
- ・現在のホテルの数より増えないこと。
- ・銀行だけ。
- ・1. 暴力行為の防止。 2. 無銭利用または器物損壊等の加害者客のフォロー。
- ・男一人の泥酔客、暴力団風の客を断るには都合がよい。ラブホテルですので同伴以外はお断りします、と。
- ・警察、保健所とはいつも連絡が取れていますし、注意事項等の知らせ等会合等いろいろ情報が入ります。
- ・組合で話し合える。
- ・警察の指導が厳しい。
- ・公認されたホテルの為、利用者は次の点で安心して利用できる。 ①適正料金、②暴力団、18歳未満等の出入り禁止の表示あり。 ③常に各種の行政指導を受けているなど…。
- ・私は30年前、現在の旅館を営業した当時より小、中、高等学校学校PTA会長を10年以上、民生委員10年以上、現在公職を持ち兵庫県知事、厚生大臣2回感謝状、また日本赤十字社特別銀色有功章。このような肩書きを持って人に迷惑をかけず、世のため世間のために人にお世話をして。一人の人間として思うがままにお願いをしていますのでよろしくお願いします。

第9節

全般的な意見

Q 40. その他、モーテル・ラブホテル営業の全般について意見がありましたらお書きください。

今回の調査では、最後にまったく自由に回答者の意見を書いてもらった。269名の回答者のうち82名、31.5%が回答を寄せた。

「現在のホテル業はもっと健全」「若い人は娯楽場所の一つとしてとらえているところもある」な

ど、モーテル・ラブホテルのイメージが健全な方向に変わってきているという意見が13名、「地方の客が多いので3～4名（親子）でも案内している」といったように、一般客も泊めるなど利用客が変化してきたという意見4名があった。「現在の社会では必要不可欠である」というように社会的必要性・必然性についての回答が7名あった。

また、ビジネスホテルや一般ホテルと利用のされ方が一部では重なっているのにモーテル・ラブホテルだけが規制されることに対する不満や不平等の気持ちを12名の回答者が書いているほか、モーテルやビル式のホテルとの不平等について言及した回答が4名あった。看板の設置、増改築その他の規制の仕方の改善や規制緩和を求める声も多かった。

Q 40. 全般的な意見

【ラブホテルは変わった①健全になった】

- ・（私たちは）レジャーホテルである。
- ・風営適正化法でソープランドなどといっしょの規制は不合理と考える。一般宿泊施設とほぼ同じ扱いでOKと思う。
- ・今のホテルは、昔のイメージは全くありません。遊べる空間。レジャーホテルとして一新しています。
- ・当店はリゾートホテルにつき他の店のことはよくわかりません。
- ・健全な経営ならばあってもよいと思います。
- ・過去の連れ込みホテルのイメージが強くなるようですが、現在のホテル業はもっと健全であり、過去のホテル業と違ってきていると思う。
- ・ヘルス、ソープ等のような反社会的な営業は全く異質であると思います。恋人同士とか健全な利用者が大半であります。もう少し社会的な立場がほしいです。
- ・現在遊びも多様化しているので以前のように、ラブホテル＝性といった強いイメージはないのではないかと思います。若い人は娯楽場所の一つとして捉えているところもあるかと思われる。一方未成年などの利用も多く見られモラルの低下も感じる。今後はシティホテルとラブホテルの差はあまりなくなるのではないかと思います。
- ・あまりエスカレートな営業へ走って欲しく無い!!
- ・大半の経営者（数十人と面識あるが）は至ってまじめな人が多い。テレビ等の影響もあるのですが、偏見で見られる場合があるようです。我々を排除するのではなく、社会的に共生し、存在しうる企業として認識してもらいたい。
- ・健全で安全な営業に努めております。
- ・客室数が同程度の場合には普通のシティホテル等と比較して料金も安く利用客にとっては有利である。
- ・レジャーホテルも一般の企業と同じように市民権を得たいと思っております。

【ラブホテルは変わった②一般客を泊める】

- ・我々の地域は高速道路のインター近くで営業しており、長距離運転の〇〇や、商用出張仕事の為の利用も多く、一般の意識に〇〇である。
- ・モーテルは家族ぐるみ旅行者のため利用されるのが従来の姿だと思い、建設し各部屋1～2組の布団を敷くスペースと毛布の用意をしております。
- ・地方の客が多いので3～4名（親子）でも案内している。
- ・一般旅館と同じに見てほしい。

【社会的に必要な存在である】

- ・社会的に必要なのに周りが必要以上に偽善すぎる。
- ・現在の社会では必要不可欠である。
- ・われわれの業種がなくなったら社会はもっともっと汚くなる。夜、暗いところでカーセックス。ちり紙だらけ。おどし、東京など学校の周りなどひどいもの。（カーセックス）
- ・規制緩和してもらいたい。モーテルがあるということは性犯罪が減って社会的に貢献していると思いますが、まだ世間的に認知されていないのが悲しいです。

- ・専ら異性を同伴する営業であれば同じ扱いにする。(届出も不届出も)今の住宅事情ではホテル業も必要である。
- ・モーテル(自動車営業ホテル)は地域の皆様方からとても有効に利用されていると思います。以前この業種がなかった頃は、一般的な若者が社内や公園などで、至る所で男女の関係を行って、事件や事故に巻き込まれるケースが多かったような気がします。また事業経営者皆様は地域での防犯活動やボランティア活動等も積極的に行い、社会的な貢献度も高く評価されています。
- ・都市型ラブホテルと郊外型ラブホテルは車を持たない酒場からの流れ客が多く、性的不倫もあると思われる。郊外型モーテルは自動車またはレンタカーでの客が多い。最近ではレンタカーの若者が目立つ。利用方法によっては善である。多過ぎず、少な過ぎずバランスよくあった方がよい。
- ・性犯罪抑止の上からも、(屋外車外セックス等新たな犯罪発生)適切だと思う。

【シティホテルやビジネスホテルとの不平等】

- ・父が始めて30年になり、今は家族みんなで10人のパートのおばさん達に手伝ってもらって営業しています。私は専務をしています。ラブホテルが教育的に問題があったり売春の場を作ったりしないよう注意して、まじめな営業していても、やはり人の見る見方もシティホテルやビジネスホテルとは違います。でも家族の生活がかかっているのでやめてしまうわけにはいきません。人に迷惑がかからないように営業していこうと思っています。
- ・何一つ例を取ってみてもシティホテルや通常旅館業などと比べて規制が多すぎる。形態は異なっている、中身は同じだと思う。
- ・異性同伴で宿泊で有れば一般ビジネスホテルと同じ営業であるのに、なぜモーテル、ラブホテルと特別視するのか理解に苦しむ。
- ・同じ旅館業法によって営業しているのに、ビジネスホテルとラブホテルという違う名称が付けられている。法的にもいろいろ差別されている。
- ・モーテル、ラブホテルと他の宿泊施設と区別すること自体疑問に思う。男と女と宿泊するのに区別することがおかしい。
- ・自動車で旅する人達のモーターホテルは日本に育たない事が残念です。現在の宿泊産業にポッカリ空いたモーテル産業を日本に根付かせたい。
- ・4号営業とそうでないビジネスホテル(営業内容は同じ)なのに、4号は18歳未満はダメでビジネスはよいというのは非常に矛盾を感じる。
- ・学識者等が考えている事と現場は違いますよ。ましてや老人議員が考えている事はもっと違う。大型シティホテル等は3階から6階までは休憩(不倫等)仕様等と聞きます。それをしないとやっていけない等聞きました。
- ・ビジネスホテルで届けてあっても、ラブホテルと同様の営業をしている。規制してください。
- ・風営適正化法の適用を受けていない我々レジャーホテルは高級シティーホテルなるものと何ら変わるものではない。モーテル、ラブホテルとレジャーホテル、ビジネスホテル、シティーホテルなどの差は何か。これからの時代そんな垣根はなくなるでしょう。
- ・モーテル(公安変更)旅館業法の違いについて(ビジネスホテル)違法営業ではないでしょうか。
- ・一般ホテル、一流ホテルでのポルノビデオ(放送)をストップさせる事。

【モーテル、ビル式ホテルとの不平等】

- ・ビル式のホテルは類似であっても届出の必要のない処置、また看板の規制などについては全く規制に苦しむがビル式であっても内容が同じ営業である場合は規制は必要である。
- ・一戸建てのホテルは規制されているのに新築されているモーテルなどがありますが、増築しているモーテルもあります。正直に守っている人はバカを見ているようです。
- ・届出モーテル・ラブホテルで増築したてたところがある。同業者2店舗、他のホテルはだめ!
- ・モーテル、ラブホテルの営業形態が同じなのに、新法、旧法の営業許可、省庁が違い、また規制の内容が違い納得できぬ!!

【規制の仕方や規制緩和について】

- ・不合理な規制により業界は次第に衰退して行く。
- ・風営適正化法規制後、ラブホテルが新築されたことは行政の縦割り制度による。一新築の建築許可と保健所の旅館営業許可で営業できる事に有る。公安委員会に横の運営機関がないため野ばなしで営業をしている。学校近くにも平気で新築されラブホテルとして

堂々と営業している無法国家である。

- ・新しくできるホテルが専ら異性を同伴するホテルであり専ら法律上の問題がある。専ら異性を同伴するホテルは同一であるように。
- ・当ホテルは昭和45年に正式に許可を取って建てたのに、同47年の頃ですが市川房江さんの発言でワンルームワンガレージはだめということで、またシャッターを縮め階段をはって一度外にでてから廻りこむように大改装をさせられました。当一ノ宮地区は民家がない為（インター周辺）その後モーテルが増え続け今夏も地上12階位のツインビル62室ができ激戦区です。なのに同じラブホテルなのに、看板は自由に出せる、その他高層のホテルは我々が取り外された土地にすぐ看板を出されてどうしても納得ができません。という法律なのでしょう。
- ・届出のしていないホテルができています。営業許可時だけでなく、その後の立入検査もすべきである。現状は届出を出したものがバカを見ている。
- ・現在届出を出していないホテルを営業しているものですが、最近性は風俗の一般大衆の人々の考え方が変わってきている。現地にそぐわない建物や看板等は大いに規制すべきである。都会と違って少女売春等はなく、一つの娯楽としてのホテルがある。あまりにも規制する事はかえってよくないと思う。我々業界以前に規制しなくてはいけない所があるのではないかと思う。例えばコンビニエンスストアの「エロ本」販売や、TV、雑誌等の性表現はあまりにも露骨なものがある。
- ・役所ごとの重複した検査、管理の面倒さ。

【規制緩和特に改築】

- ・こんな商売でも、多くの従業員の生活がかかっています。他の風俗営業と一緒に扱った看板の一方的な規制は全く納得いきません。営業を続けている以上、お客に建物の安全面、衛生面で責任を持たなければなりません。改装等の面で弾力的な運用を。
- ・届出業者に対して非届出業者は新築、増改築が自由にできました、18歳未満でも自由に利用できることから犯罪に利用されやすい。それに対して届出業者は監督官庁は警察であり犯罪等に関して規制を緩和し客の入りやすいように改築できるようにしてもらいたい。そうすることにより非届出業者を抑制でき犯罪が少なくなると思われる。もっと非届出業者の取締りを強化すべきである。
- ・間仕切りの変更は駄目とか規制が多すぎる。

【規制緩和特に看板】

- ・法律改正により看板等の規制が発令されましたが、各都道府県により実施がまちまちで法的な意味がない。
- ・モーテルは今や定着し、旅行者の必要施設（何も問題は起きない）であり、ことさら風俗とかなんとか色々な取締りの対象にするのはおかしい、ばかばかしい。警察から看板（道案内程度）を撤去せよということでなんとばかげた法律だと、腹が立ったが仕方なしにとった。
- ・看板の規制により観光客に迷惑がかかる。
- ・看板について…案内看板程度のものを禁止されると奥まったところにある当社は死活問題であり、多額の借金返済に支障をきたします。強制する場合、借金を返済してからにしていきたいと願います。
- ・利用客によって非行問題、風俗環境の悪化につながると思います。派手で人目を引く広告、張り紙、ポストへ入れるは禁止すべき。
- ・昭和60年に風俗関連営業の届出を県警の課長に行い、全協会員の前で皆さんのホテルは半永久的にこのまま経営できますと、安心してくださいと言われ、警察を信じてきましたが、看板規制で全く裏切られました。残念です。看板は商売の命です。取ったら死です。警察は我々の命を取るのですか。約3割取ったら、2割の減収です。赤字経営になりつつあります。
- ・新法で届出の必要ないホテルはフロント、食堂の機能を有してない。警察もノータッチである。主要道路より入り込んだ立地にあるホテルは、看板規制は死活問題であり、現存のものは認めるべきである。
- ・看板撤去について同一管轄内でも指導に差がある。（再三指導のある店とない店）

【金融上の不利の是正】

- ・事業資金の融資をしてもらえず悩んでいます。（銀行）
- ・金融機関が融資などで普通の株式有限のように扱っていただけないか。

- ・当ホテルでは年齢を問わず夫婦間の利用者が多く客も堅実です。届出営業者としてもっと営業環境を守る意味からも真面目で堅実であれば一般業務並の融資をすべきと思います。
- ・銀行等の融資規制の圧力は解除すべきです。(民主主義の世の中、大変不平等だと思います。)
- ・社会的(資本主義の世の中)には必要だと思います。改造、改築等はスムーズに認めてもらいたい。(生活の保障は警察が引き受けてくれるわけでもないの。)

【法改正反対、法改正と執行の手續に問題】

- ・規制や法の改正がなんの話もなく急にくるのが分からない。何か業界に相談が有ってもよいと思う。
- ・過去にも大きな法規制を受け警察の犯罪捜査にも協力し真面目に営業に励んでいる。にもかかわらず廃業に追い込むような法改正はしないで下さい。
- ・今のままでは営業はできないのでやめようと思っている。
- ・アンケートを出し現状よりよくなる政令が出るとは100%思われなことの調査は無駄であると思われる。「アンケート返事する人の思い」
- ・今のままでよい。

【状況を正しく把握して欲しい】

- ・このようなアンケートなど又は批評をする方々は、一度ホテルへ1日でも体験入社した方がいいかも。
- ・このような営業を許可するに問題はないのか。許可するならもっと取締りを強化すべきである。不意の立入検査等を実施する。新宿コマ劇場界隈の現状を視察して見てください。現状把握に一番と思われれます。
- ・一般の人がラブホテルやモーテルを見下した思いで見ている人が多い。ラブホテルがあるために環境がよくなることもあるのでその点についても学識経験者もよく調査して判断してください。お願いします。

【その他】

- ・バブル以降、不景気が続き先行きもあまり明るくないので、料金などをかなり下げて営業しているところも数多く見かける。それはホテル業界にとってあまり健全なこととは思えない。料金も大切なことのひとつではあるが、みんなが安売りのような形をとってしまっは、どうかなと思う。
- ・料金の設定がまちまちで低価格での競争が激しい。最低料金の統一を考えるべきだ。利用時間も設定すべきと思います。強制的に全員組合に加入させるべきだと思う。
- ・モーテルができすぎて、私どものモーテルは経営不振に陥っています。
- ・都市では駐車場料金も宿泊料金も支払わなければいけないので高くつく。
- ・私たちが特に昭和60年2月13日施行の風営適正化法によるあの激動期より法令遵守に徹して今日までの営業に苦難の道のりを重ねてまいりました。風営適正化法届出外の旅館法に基づく店舗については歯止めのかからない状況であるため、風営適正化法は法改正の洗礼を受ける苦汁の実像を重々御賢察の上、アンケート提出各位の魂を揺さぶる推進を賜りますよう節に乞い願うものです。この企画に対して心より感謝申し上げます。
- ・業者間の意見の交換が営業に関する具体的な部分に少し触れていかれたら、組合の意識もまた大になるだろうと思われれます。
- ・私の営業は旅館ですからモーテル、ラブホテルではないのでアンケートの提出は必要ないのですが、テレビのセックスシーンの放映の禁止、全国の何十社ある雑誌社の男女のセックスを刺激させるような文書や写真の禁止、一般ビデオテープのセックスを刺激させるようなテープの製造を禁止、警察官のワイセツ行為の禁止、お願いの儀は沢山ありますが、ラブホテルや高級シティホテル、その他の旅館に宿泊すれば、男女は必ずセックスはすることであると思います。全国のモーテル、ラブホテルの未加入者の皆さんへ正常化を目指して営業しておる事に努力しております。日本自動車ホテル協会に加入することを勧めていただく文書もお書きください。ご指導お願いします。